

あけましておめでとうございます

皆さんは どんなお正月を過ごされましたか。
最近では、新年の挨拶をメールやラインで済ませる人も多い
ようですが... 元旦の朝、澄んだ空気の庭先に、バイクの
音がきこえてくると、何となくワクワクしますよね。年賀状だけのやり
とりでも、その方の文字を見ると、それだけで懐しい気持ちになるのです。

さあ、新しい一年のはじまりです。

笑門には 福来たる。

今年も 皆さんに 沢山の笑顔をお届けします!



地域包括ケアシステム ← 8号で登場

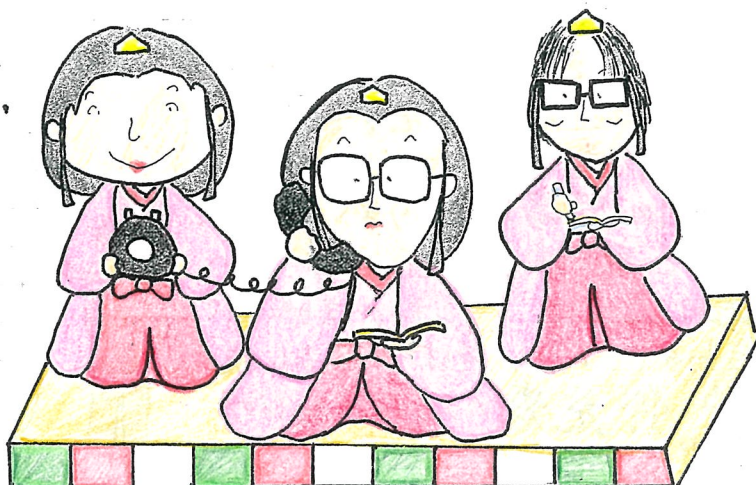
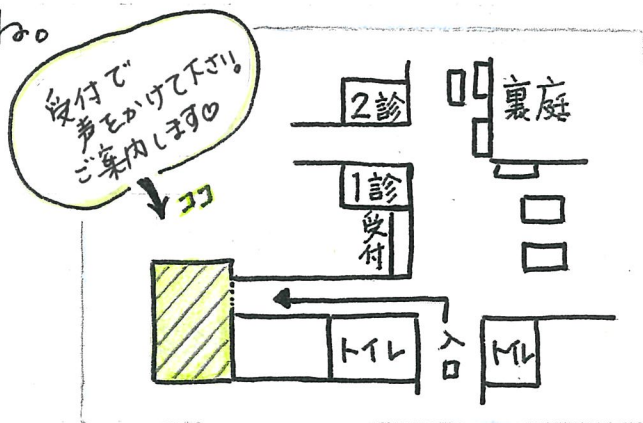
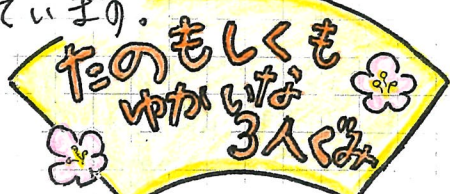


何だか耳慣れないコトバかもしれませんが、前号でご紹介したAさんが、まさに
ステキなモデルです。医療と介護サービスをうまく組み合わせながら、
地域の中でAさんらしく暮らしていましたね。
これからしばらく、私達笑顔グループの
「在宅生活を支えるサービス」をひとつひとつ
紹介していきます。

まず最初は

松永醫院居宅介護支援事業所です。

あまりに長くて、舌をかみそうなので
私達は、略して「居宅」と呼んでいます。
ここには 3人のベテランケアマネージャー
(介護支援専門員・通称 ケアマネ)が
在籍しています。



認知症の方が
介護サービスを使い
はじめて、会話が增え
たり、笑顔が見られ
したときは、**命がまた
輝き出した**ように感じ
るよね。
ご家族も嬉しいだろうね。

介護保険のスタートは2000年。
その時に **ケアマネ**の資格ができたのよね。
何しろ、新しい資格だったから、はじめは
手さぐりの毎日で、大変だったな〜。

三人官女
只今、休憩中...

入院していた方が
「うちに帰ってこられ
良かった...」って
言ったときの笑顔は
忘れられない。
やって良かったなって
思うわ〜。



できれば最期まで
自宅で過ごしたいって、みんな
思ってる。入院したいとしても、
早く家に帰りたいっていうのは
みんなのホンネだよ。

そりゃそうよ。長年暮らしてきた
我が家だからね。
でも、本当に家でやっていけるかな...
って不安はどうしてもあるみたい。

そうか〜。つまりケアマネさんて、
人と人、心と心をつなぐ
大切な仕事なんだね。
みんな、かっいいな〜

そうだね。
どうすれば最期まで自宅で生活で
きるか、それを一緒に考えて、ケアプランを作
っていくことが **私達の使命**なのよ!!

うんうん。ご本人の希望とか、
ご家族の思いとか、いっぱい
きいてね。
人間だもん、心がゆらぐのは当たり前
だよ。でも、その都度、一緒により良い
方法を考えていけるといいな、って思ってる

介護保険の中核 ケアマネジャー

皆さんは、どこでどんな風に人生の最期を迎え
たいでしょうか?

人生のしまい方を、みんなで考えるのが **人生会議**。

その時の状況に合わせて、介護保険や様々なサ
ービスを使って形にしていけるのが **ケアマネジャー**です。
人によって、また、家庭によって、必要なことは違います。
ですが、長い長い「人生」というマラ
ソン。行く先を見失わないように...
目の前の障害物をうまく回避して
不安を取り除き、また、一歩、前へ
進めるように... ランナーのスピードに
合わせて、いつも、そばで励まし続
ける、**伴走者**のような存在なの
です!!



かかりつけの先生や 介護サービスの事業所
と連絡を取り合って、その人らしく最期まで
過ごせるように!! ねっ!

イベント

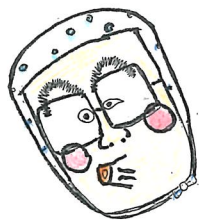
1月13日(日) 南房総市成人式

2月16日(土)・17日(日)

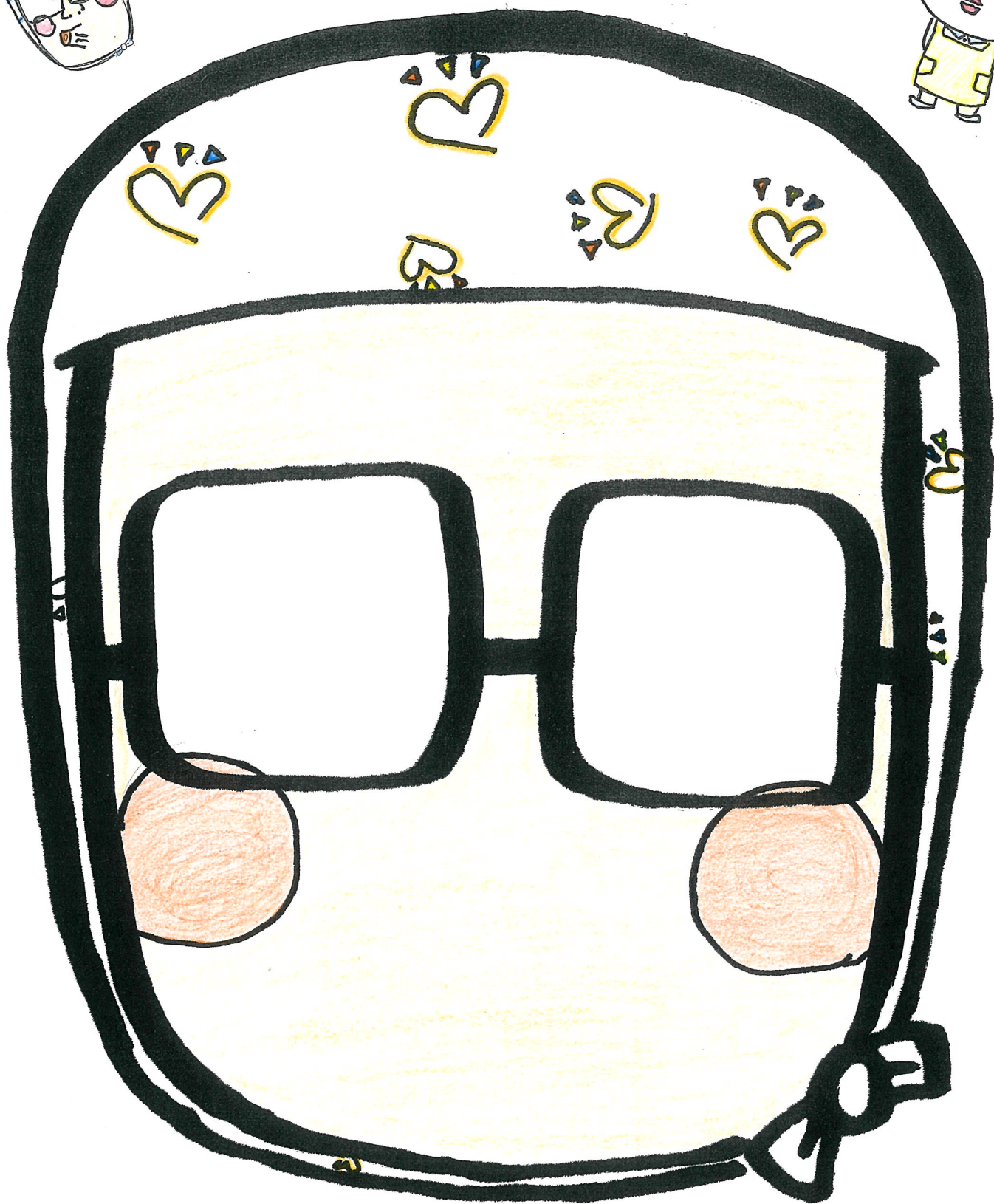
★29回 フラワーマーチ

3月2日(土)★9回 千倉港物産市
(荒天時3日に順延)「うまいもん市」

新春 お楽しみふろく



家族みんなが
初笑い



キリトリ

